

上流域・中流右岸域地区会議 会議録

平成 22 年度

淀川河川公園 大山崎地区 地区会議 会議録

平成 23 年 2 月 9 日開催分

■地区会議とは

1. 目的

淀川河川公園の地区毎に、各公園地区の利用団体、地域住民、まちづくり団体など、様々な関係者の方々よりご意見を伺い、今後の公園の整備・維持管理に反映するため、淀川河川公園地区会議を開催しました。

2. 経緯

淀川河川公園では、淀川における自然環境や人との関わりを次世代に引き継ぐための公園づくりを目指し、「淀川河川公園基本計画」を平成 20 年に改定しました。

今後の公園づくりでは、地域に親しまれ、淀川と人とのつながりをより深めるため、地域住民、利用者、学識経験者、沿川自治体など様々な関係者が参加する「淀川河川公園地域協議会」を平成 22 年 3 月よりブロック毎に設置し、公園計画、整備及び管理の検討を進めています。

このたび、八幡市、大山崎町、島本町の公園地区を対象とした淀川河川公園上流域地域協議会において、各公園地区に関する、より地域に密着したご意見を伺うため、「淀川河川公園地区会議」の開催を決定し、多様な主体に参加していただくためのメンバー候補を選定しました。

■大山崎地区地区会議の開催概要

淀川河川公園大山崎地区において平成 23 年 2 月 9 日に地区会議を開催しました。

当日は 12 名の利用団体、地域住民等の方々にご参加いただきました。

開催日時:平成 23 年 2 月 9 日(水) 13:30~16:30 場 所:大山崎町立中央公民館別館 3 階 大研修室

プログラム

1. 開会
 - ・地区会議の目的と進め方
 - ・淀川河川公園基本計画の概要
2. 公園歩き
3. 意見交換
 - ・グループ別意見交換
 - ・各グループからの発表
4. 今後の予定等
5. 閉会



残念石

開門の下流側には、「残念石」と言うものがあります。これは 1620 年以降、大阪城再建のため、廃城になった伏見城の城石を運んだもので、途中船から川に転落、目的を果たせなくて残念だ、ということからこう呼ばれています。淀川改修のさい、引き上げられてこの地に置かれているらしい。石には江戸時代の刻印があります。

(出典: 淀川大堰【<http://hashimoru.sakura.ne.jp/keihankan/yodogawa-ozeki.htm>】)













- ◆開設年度 昭和 61 年度
- ◆供用面積 8.2ha
- ◆主な公園施設
 - 野球場 2 面
 - フットサルコート 1 面
 - ストリートバスケット 2 面
 - ピクニック広場
- ◆年間利用者数
 - 平成 21 年度年間利用者数 151,012 人
 - 野球場 17,537 人
 - フットサル場 1,217 人
 - (※運動施設は内数)



■ 地区会議の参加団体

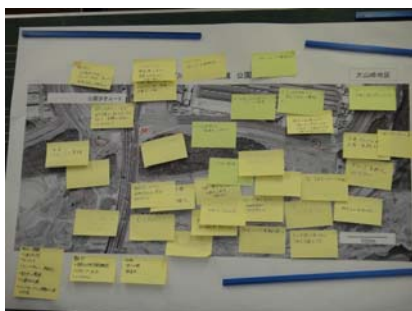
団体名		
利用団体等	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大山崎町スポーツ少年団 ・ 乙訓少年野球連盟 ・ 大山崎少年サッカークラブ ・ 乙訓青年会議所 ・ 乙訓桂川愛護会 ・ 大山崎町商工会 ・ 大山崎PTA連絡協議会 ・ 淀川河川レンジャー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大山崎町大山崎区 ・ 大山崎町下植野区 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大山崎町環境事業部

■ 地区会議の流れ

1 基本的情報 の説明			
2 公園歩き			
3 グループ別 意見交換 (ワークショップ形式)			
4 各グループ からの 意見発表			

■ 地区会議で出された意見について

大山崎地区 地区会議では参加者の皆様から多くのご意見をいただきました。
 すべてのご意見について事務局で対応を検討し、次回の上流域地域協議会に報告します。



Aグループの意見交換の結果



Bグループの意見交換の結果

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課
 〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号
 TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkk.mlit.go.jp

平成22年度 淀川河川公園 上流域地域協議会

大山崎地区 地区会議 平成23年2月9日開催分

平成 22 年度

淀川河川公園 背割堤地区 地区会議 会議録

平成 23 年 2 月 20 日開催分

■地区会議とは

1. 目的

淀川河川公園の地区毎に、各公園地区の利用団体、地域住民、まちづくり団体など、様々な関係者の方々よりご意見を伺い、今後の公園の整備・維持管理に反映するため、淀川河川公園地区会議を開催しました。

2. 経緯

淀川河川公園では、淀川における自然環境や人との関わりを次世代に引き継ぐための公園づくりを目指し、「淀川河川公園基本計画」を平成 20 年に改定しました。

今後の公園づくりでは、地域に親しまれ、淀川と人とのつながりをより深めるため、地域住民、利用者、学識経験者、沿川自治体など様々な関係者が参加する「淀川河川公園地域協議会」を平成 22 年 3 月よりブロック毎に設置し、公園計画、整備及び管理の検討を進めています。

このたび、八幡市、大山崎町、島本町の公園地区を対象とした淀川河川公園上流域地域協議会において、各公園地区に関する、より地域に密着したご意見を伺うため、「淀川河川公園地区会議」の開催を決定し、多様な主体に参加していただくためのメンバー候補を選定しました。

■背割堤地区地区会議の開催概要

淀川河川公園背割堤地区において平成 23 年 2 月 20 日に地区会議を開催しました。

当日は 14 名の利用団体、地域住民等の方々にご参加いただきました。

開催日時:平成 23 年 2 月 20 日(日) 13:30~17:00 場 所:八幡市文化センター 3 階 講習室 5

プログラム

1. 開会

- ・地区会議の目的と進め方
- ・淀川河川公園基本計画の概要
- ・公園整備計画(案)について

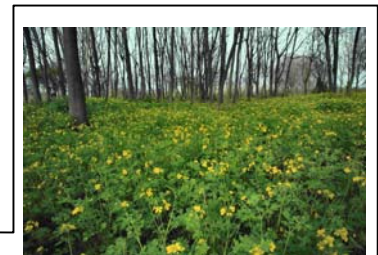
2. 公園歩き

3. 意見交換

- ・グループ別意見交換
- ・各グループからの発表

4. 今後の予定等

5. 閉会



背割堤地区の概要

開設年度 平成元年度

供用面積 11.1ha

主な公園施設

- ・桜並木約 1.4km(桜約 250 本)

三川合流付近の自然について

大背割堤(木津川と宇治川の間)及び、宇治川と桂川の間には、川が持っている多様な自然環境だけでなく、男山、天王山~西山に延びる山並みをも含めて多様な自然環境に恵まれている。国立公園、国定公園になってもおかしく無い。植物では約 700 種、中には他にこれ程の群生は珍しいクサノオウ(ニワウルシの林の中に広がる)、ノウルシ(準絶滅危ぐ種)もある。また、河川では珍しいアケビ、アマナ、カテンソウ、ヤマネコノメソウ等も見られ、川が山と繋がっているのが分かる。秋が深まればカラスウリの真っ赤な実が彼方此方で見られ、クコ、ツルウメモドキ、マユミ、オニグルミなども有り郷愁を感じさせる。

(出典:「クサノオウ」背割堤の先端部に群生する

文、写真提供 淀川管内河川レンジャー(桂川出張所管内) 田子稔氏

■地区会議の参加団体

団体名	
利用団体等	自治体
<ul style="list-style-type: none"> ・八幡市環境市民ネット ・八幡市三区子ども会 ・八幡市商工会 ・たいこ橋さざなみフェスト実行委員会 ・八幡市PTA連絡協議会 ・八幡まちおこしの会 ・淀川河川レンジャー ・公募メンバー 	<ul style="list-style-type: none"> ・八幡市政策推進部政策推進課 ・八幡市まちづくり推進部まちづくり推進課

■地区会議の流れ

1
基本的情報の説明



2
公園歩き



3
グループ別意見交換
(ワークショップ形式)



4
各グループからの意見発表

■地区会議で出された意見について

背割堤地区 地区会議では参加者の皆様から多くのご意見をいただきました。
すべてのご意見について事務局で対応を検討し、次回の上流域地域協議会に報告します。



Aグループの意見交換の結果



Bグループの意見交換の結果



Cグループの意見交換の結果

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課
〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号
TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkk.mlit.go.jp

平成22年度 淀川河川公園 上流域地域協議会

背割堤地区 地区会議 平成23年2月20日開催分

平成 22 年度

淀川河川公園 島本地区 地区会議 会議録

平成 23 年 2 月 19 日開催分

■地区会議とは

1. 目的

淀川河川公園の地区毎に、各公園地区の利用団体、地域住民、まちづくり団体など、様々な関係者の方々よりご意見を伺い、今後の公園の整備・維持管理に反映するため、淀川河川公園地区会議を開催しました。

2. 経緯

淀川河川公園では、淀川における自然環境や人との関わりを次世代に引き継ぐための公園づくりを目指し、「淀川河川公園基本計画」を平成 20 年に改定しました。

今後の公園づくりでは、地域に親しまれ、淀川と人とのつながりをより深めるため、地域住民、利用者、学識経験者、沿川自治体など様々な関係者が参加する「淀川河川公園地域協議会」を平成 22 年 3 月よりブロック毎に設置し、公園計画、整備及び管理の検討を進めています。

このたび、八幡市、大山崎町、島本町の公園地区を対象とした淀川河川公園上流域地域協議会において、各公園地区に関する、より地域に密着したご意見を伺うため、「淀川河川公園地区会議」の開催を決定し、多様な主体に参加していただくためのメンバー候補を選定しました。

■島本地区地区会議の開催概要

淀川河川公園島本地区において平成 23 年 2 月 19 日に地区会議を開催しました。

当日は 15 名の利用団体、地域住民等の方々にご参加いただきました。

開催日時:平成 23 年 2 月 19 日(金) 13:30~16:30 場 所:江川自治会集会所

プログラム

1. 開会
 - ・地区会議の目的と進め方
 - ・淀川河川公園基本計画の概要
 - ・公園整備計画(案)について
2. 公園歩き
3. 意見交換
 - ・グループ別意見交換
 - ・各グループからの発表
4. 今後の予定等
5. 閉会



島本地区の概要

開設年度 昭和 51 年度

供用面積 3.9ha

主な公園施設

- ・野球場1面
- ・少年野球場1面
- ・テニスコート3面
- ・サッカー・ラグビー場1面
- ・ゲートボールコート1面

島本町の歴史的環境

島本町の歴史は古く、現在確認されているところでは、山崎西遺跡で表採された国府型ナイフ形石器の存在から旧石器後半と考えられています。その後、遺構は確認されていないものの越谷遺跡で縄文時代後期の包含層が検出され、水無瀬荘遺跡では、晩期の土器が出土していることから周辺域での生活が想像されます。

弥生時代には、同じく越谷遺跡で弥生時代後期の土坑が検出されています。

古墳時代に入ると、集落は検出されていないものの、越谷遺跡で円墳の周溝と思われる遺構が検出され、源吾山遺跡や源吾山古墳群、神内古墳群で須恵器が採集されています。

(出典:島本町ホームページ)

■ 地区会議の参加団体

利用団体等	団体名	
	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人島本町体育協会 ・ 淀川河川レンジャー ・ 公募メンバー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島本町江川自治会 ・ 島本町高浜自治会 ・ 島本町第四地域住民委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 島本町総合政策部政策推進課 ・ 島本町都市環境部都市整備課 ・ 島本町教育委員会

■ 地区会議の流れ

1
基本的情報
の説明



2
公園歩き



3
グループ別
意見交換
(ワークショップ形式)



4
各グループ
からの
意見発表

■ 地区会議で出された意見について

島本地区 地区会議では参加者の皆様から多くのご意見をいただきました。
すべてのご意見について事務局で対応を検討し、次回の上流域地域協議会に報告します。



Aグループの意見交換の結果



Bグループの意見交換の結果



Cグループの意見交換の結果

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課
〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号
TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkr.mlit.go.jp

平成22年度 淀川河川公園 上流域地域協議会

島本地区 地区会議 平成23年2月19日開催分

平成 22 年度

淀川河川公園 大塚地区 地区会議 会議録

平成 23 年 2 月 25 日開催分

■地区会議とは

1. 目的

淀川河川公園の地区毎に、各公園地区の利用団体、地域住民、まちづくり団体など、様々な関係者の方々よりご意見を伺い、今後の公園の整備・維持管理に反映するため、淀川河川公園地区会議を開催しました。

2. 経緯

淀川河川公園では、淀川における自然環境や人との関わりを次世代に引き継ぐための公園づくりを目指し、「淀川河川公園基本計画」を平成 20 年に改定しました。

今後の公園づくりでは、地域に親しまれ、淀川と人とのつながりをより深めるため、地域住民、利用者、学識経験者、沿川自治体など様々な関係者が参加する「淀川河川公園地域協議会」を平成 22 年 3 月よりブロック毎に設置し、公園計画、整備及び管理の検討を進めています。

このたび、高槻市、摂津市の公園地区を対象とした淀川河川公園中流右岸地域協議会において、各公園地区に関する、より地域に密着したご意見を伺うため、「淀川河川公園地区会議」の開催を決定し、多様な主体に参加していただくためのメンバー候補を選定しました。

■大塚地区地区会議の開催概要

淀川河川公園大塚地区において平成 23 年 2 月 25 日に地区会議を開催しました。

当日は 16 名の利用団体、地域住民等の方々にご参加いただきました。

開催日時:平成 23 年 2 月 25 日(金) 13:30~16:55

場 所:高槻市生涯学習センター3階 第2会議室

プログラム

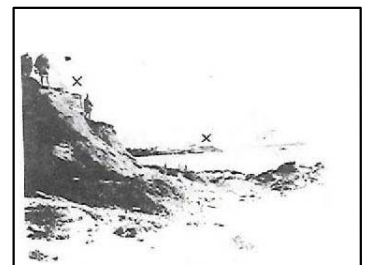
1. 開会

- ・地区会議の目的と進め方
- ・淀川河川公園基本計画の概要
- ・公園整備計画(案)について

2. 公園歩き 3. 意見交換

- ・グループ別意見交換
- ・各グループからの発表

4. 閉会の挨拶



大塚地区の概要

開設年度 昭和 50 年度

供用面積 19.5ha

主な公園施設

- ・野球場 2 面・テニスコート 2 面
- ・サッカー・ラグビー場 1 面
- ・ゲートボール場 4 面
- ・炊飯施設
- ・芝生広場

大塚切れ

大正 6 年 (1917) 10 月 1 日の暴風雨により淀川本川の堤防が約 400m にわたって崩壊しました。濁流は、芥川と淀川の決壊口をさらに拡げながら淀川右岸沿いに進み、高槻市・摂津市・茨木市などの町を次々に飲み込んでいき、ついに大阪市にまで浸入し、大被害をもたらしました。大塚地点の復旧工事も、再び襲った暴風雨と激しい水勢により難行し、工事が成功したのは堤防決壊から 38 日目のことでした。堤防が決壊した地名にちなんで、この大洪水を「大塚切れ」と呼び、枚方大橋の上流、高槻市大塚 3 丁目の堤防には「淀川洪水記念碑」が建てられています。

(出典:「淀川かわあるき」 淀川ガイドブック編集委員会)

■ 地区会議の参加団体

利用団体等	団体名	
	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none"> 高槻市野球連盟 高槻早朝野球リーグ 高槻市陸上競技連盟 NPO法人芥川倶楽部 芥川緑地資料館（あくあびあ芥川） 淀川河川サポーター 淀川河川レンジャー 	<ul style="list-style-type: none"> 高槻市東和苑南部自治会 高槻市冠地区コミュニティ協議会 高槻市南大冠東地区住民会議 高槻市立冠中学校 高槻市立冠小学校 高槻市立南大冠小学校 	<ul style="list-style-type: none"> 高槻市建設部公園施設課 高槻市市民参画部スポーツ振興課

■ 地区会議の流れ

1
基本的情報の説明



2
公園歩き



3
グループ別意見交換
(ワークショップ形式)



4
各グループからの意見発表

■ 地区会議で出された意見について

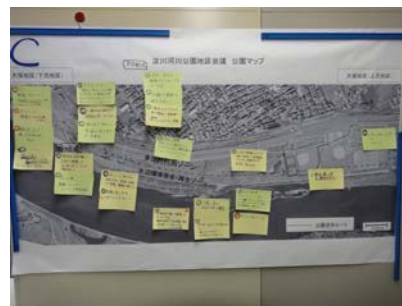
大塚地区 地区会議では参加者の皆様から多くのご意見をいただきました。
すべてのご意見について事務局で対応を検討し、次回の中流右岸地域協議会に報告します。



Aグループの意見交換の結果



Bグループの意見交換の結果



Cグループの意見交換の結果

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課
〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号
TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkk.mlit.go.jp

平成22年度 淀川河川公園 中流右岸地域協議会

大塚地区 地区会議 平成23年2月25日開催分

平成 22 年度

淀川河川公園 三島江野草・三島江地区

地区会議 会議録

平成 23 年 2 月 18 日開催分

■地区会議とは

1. 目的

淀川河川公園の地区毎に、各公園地区の利用団体、地域住民、まちづくり団体など、様々な関係者の方々よりご意見を伺い、今後の公園の整備・維持管理に反映するため、淀川河川公園地区会議を開催しました。

2. 経緯

淀川河川公園では、淀川における自然環境や人との関わりを次世代に引き継ぐための公園づくりを目指し、「淀川河川公園基本計画」を平成 20 年に改定しました。

今後の公園づくりでは、地域に親しまれ、淀川と人とのつながりをより深めるため、地域住民、利用者、学識経験者、沿川自治体など様々な関係者が参加する「淀川河川公園地域協議会」を平成 22 年 3 月よりブロック毎に設置し、公園計画、整備及び管理の検討を進めています。

このたび、高槻市、摂津市の公園地区を対象とした淀川河川公園中流右岸地域協議会において、各公園地区に関する、より地域に密着したご意見を伺うため、「淀川河川公園地区会議」の開催を決定し、多様な主体に参加していただくためのメンバー候補を選定しました。

■三島江野草・三島江地区地区会議の開催概要

淀川河川公園三島江野草・三島江地区において平成 23 年 2 月 18 日に地区会議を開催しました。

当日は 12 名の利用団体、地域住民等の方々にご参加いただきました。

開催日時:平成 23 年 2 月 18 日(金) 13:30~16:30

場 所:三箇牧公民館 集会室1

プログラム

1. 開会

- ・地区会議の目的と進め方
- ・淀川河川公園基本計画の概要

2. 公園歩き

3. 意見交換

- ・グループ別意見交換
- ・各グループからの発表

4. 今後の予定等

5. 閉会



淀川河川敷放牧酪農風景 [24]



平成元年(1989)の放牧の風景 [24]

三島江野草・三島江地区の概要

開設年度 昭和 50 年

供用面積 10.6ha

主な公園施設

- ・野球場2面
- ・テニスコート4面
- ・サッカー・ラグビー場1面

三箇牧（さんがまき）

現在の高槻市の柱本・西面・三島江・唐崎の地域は三箇牧と呼ばれ、古代より牛馬の飼料も豊富で放牧に適していたため、朝廷や貴族の牛や馬を飼うための牧場がありました。奈良時代この辺りは淀川に沿って上牧と三箇牧が、摂津市には鳥養牧は（とりかいまき）がありました。このうち鳥養牧は諸国から貢進された馬牛をしくしたり、都での使役や戦用の馬のために置かれ、奈良の都に近かったため「近都牧（きんとまき）」と呼ばれました。近くは戦後経済の復興のため、昭和 25 年～平成 2 年（1950～1990）頃まで淀川河川敷放牧酪農が行われ、1 年のうち 4 月から 9 月まで放牧される乳牛の姿が見られました。
（出典:「淀川かわあるき」淀川ガイドブック編集委員会）

■ 地区会議の参加団体

利用団体等	団体名	
	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none"> ・三島江切下げ区域利用意見交換会 ・芥川緑地資料館(あくあびあ芥川) ・NPO法人芥川倶楽部 ・淀川河川サポーター ・淀川河川レンジャー 	<ul style="list-style-type: none"> ・高槻市西面自治会 ・高槻市三箇牧地区連合自治会 ・高槻市三島江自治会 ・高槻市南大冠東地区住民会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・高槻市建設部公園施設課 ・高槻市市民企画部スポーツ振興課

■ 地区会議の流れ

1
基本的情報
の説明



2
公園歩き



3
グループ別
意見交換
(ワークショップ形式)



4
各グループ
からの
意見発表

■ 地区会議で出された意見について

三島江野草・三島江地区 地区会議では参加者の皆様から多くのご意見をいただきました。
すべてのご意見について事務局で対応を検討し、次回の中流右岸地域協議会に報告します。



Aグループの意見交換の結果



Bグループの意見交換の結果

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課
〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号
TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkcr.mlit.go.jp

平成22年度 淀川河川公園 中流右岸地域協議会

三島江野草・三島江地区 地区会議 平成23年2月18日開催分

平成 22 年度

淀川河川公園 鳥飼上・鳥飼下地区 地区会議 会議録

平成 23 年 2 月 11 日開催分

■地区会議とは

1. 目的

淀川河川公園の地区毎に、各公園地区の利用団体、地域住民、まちづくり団体など、様々な関係者の方々よりご意見を伺い、今後の公園の整備・維持管理に反映するため、淀川河川公園地区会議を開催しました。

2. 経緯

淀川河川公園では、淀川における自然環境や人との関わりを次世代に引き継ぐための公園づくりを目指し、「淀川河川公園基本計画」を平成 20 年に改定しました。

今後の公園づくりでは、地域に親しまれ、淀川と人とのつながりをより深めるため、地域住民、利用者、学識経験者、沿川自治体など様々な関係者が参加する「淀川河川公園地域協議会」を平成 22 年 3 月よりブロック毎に設置し、公園計画、整備及び管理の検討を進めています。

このたび、高槻市、摂津市の公園地区を対象とした淀川河川公園中流右岸地域協議会において、各公園地区に関する、より地域に密着したご意見を伺うため、「淀川河川公園地区会議」の開催を決定し、多様な主体に参加していただくためのメンバー候補を選定しました。

■鳥飼上・鳥飼下地区地区会議の開催概要

淀川河川公園鳥飼上・鳥飼下地区において平成 23 年 2 月 11 日に地区会議を開催しました。

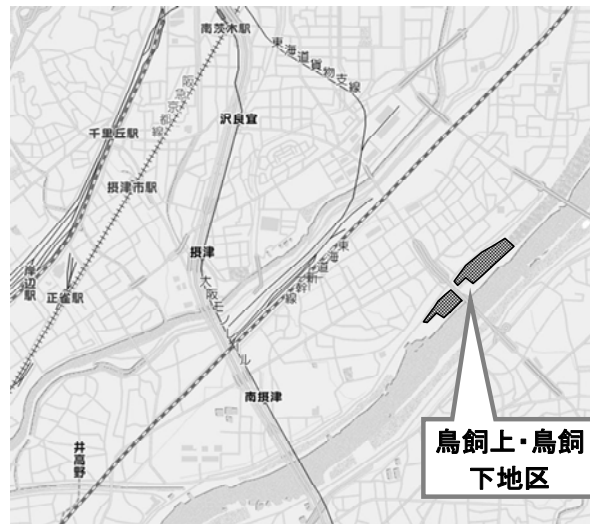
当日は 8 名の利用団体、地域住民等の方々にご参加いただきました。

開催日時:平成 23 年 2 月 11 日(金・祝) 13:30~16:30

場 所:新鳥飼公民館 2 階 学習室

プログラム

1. 開会
 - ・地区会議の目的と進め方
 - ・淀川河川公園基本計画の概要
 - ・公園整備計画(案)について
2. 公園歩き
3. 意見交換
 - ・グループ別意見交換
 - ・各グループからの発表
4. 今後の予定等
5. 閉会



鳥飼上・鳥飼下地区の概要

○鳥飼上地区の概要

- 開設年度 昭和 52 年度
供用面積 11.6ha
主な公園施設
- ・野球場3面 ・テニスコート10面
 - ・陸上トラック(サッカー・ラグビー兼用)1面
 - ・芝生広場 ・ローラースケート場

○鳥飼下地区の概要

- 開設年数 平成 12 年度
供用面積 3.2ha
主な公園施設
- ・サッカー場1面 ・フットサルコート2面

千本つきの碑



千本つきとは、土木作業の一つである地固め作業です。淀川が氾濫する度に、沿川に住む農民達が堤防作りの労役に駆り出されました。明治 18 年(1885)の大洪水を契機に行われた新淀川開削工事の際にも農民達は、男性は土砂の運搬、女性は土砂を突き固める作業を担いました。その作業の時に歌われた労働歌「千本つきの歌」の歌いだし「千本つきには 調子のござる足と手と口 三拍子」が淀川堤防の石碑に刻まれています。

(出典:「淀川かわあるき」淀川ガイドブック編集委員会)

■ 地区会議の参加団体

利用団体等	団体名	
	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none"> ・ 摂津市青少年指導員連絡協議会 ・ グランドゴルフ地元利用者 ・ ふるさと摂津案内人 ・ 淀川河川レンジャー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 摂津市鳥飼上自治会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 摂津市土木下水道部公園みどり課 ・ 摂津市教育委員会生涯学習部

■ 地区会議の流れ

1
基本的情報の説明



2
公園歩き



3
グループ別意見交換
(ワークショップ形式)



4
各グループからの意見発表

■ 地区会議で出された意見について

鳥飼上・鳥飼下地区 地区会議では参加者の皆様から多くのご意見をいただきました。すべてのご意見について事務局で対応を検討し、次回の中流右岸地域協議会に報告します。



Aグループの意見交換の結果



Bグループの意見交換の結果

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課
〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号
TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kk.r.mlit.go.jp

平成22年度 淀川河川公園 中流右岸地域協議会

鳥飼上・鳥飼下地区 地区会議 平成23年2月11日開催分

平成 22 年度

淀川河川公園 鳥飼西・鳥飼野草・一津屋河畔・ 一津屋野草地区 地区会議 会議録

平成 23 年 2 月 13 日開催分

■地区会議とは

1. 目的

淀川河川公園の地区毎に、各公園地区の利用団体、地域住民、まちづくり団体など、様々な関係者の方々よりご意見を伺い、今後の公園の整備・維持管理に反映するため、淀川河川公園地区会議を開催しました。

2. 経緯

淀川河川公園では、淀川における自然環境や人との関わりを次世代に引き継ぐための公園づくりを目指し、「淀川河川公園基本計画」を平成 20 年に改定しました。

今後の公園づくりでは、地域に親しまれ、淀川と人とのつながりをより深めるため、地域住民、利用者、学識経験者、沿川自治体など様々な関係者が参加する「淀川河川公園地域協議会」を平成 22 年 3 月よりブロック毎に設置し、公園計画、整備及び管理の検討を進めています。

このたび、高槻市、摂津市の公園地区を対象とした淀川河川公園中流右岸地域協議会において、各公園地区に関する、より地域に密着したご意見を伺うため、「淀川河川公園地区会議」の開催を決定し、多様な主体に参加していただくためのメンバー候補を選定しました。

■鳥飼西・鳥飼野草・一津屋河畔・一津屋野草地区地区会議の開催概要

淀川河川公園鳥飼西・鳥飼野草・一津屋河畔・一津屋野草地区において平成 23 年 2 月 13 日に地区会議を開催しました。

当日は 9 名の利用団体、地域住民等の方々にご参加いただきました。

開催日時:平成 23 年 2 月 13 日(日) 13:30~16:30

場 所:新鳥飼公民館 1 階 生活実習室

プログラム

1. 開会

- ・地区会議の目的と進め方
- ・淀川河川公園基本計画の概要

2. 公園歩き

3. 意見交換

- ・グループ別意見交換
- ・各グループからの発表

4. 今後の予定等

5. 閉会



鳥飼西・鳥飼野草・一津屋河畔・一津屋野草地区の概要

開設年度

鳥飼西地区 昭和 50 年度

鳥飼野草地区 昭和 54 年度

一津屋河畔地区 平成 12 年度

一津屋野草地区 昭和 52 年度

供用面積

鳥飼西地区 1.4ha

鳥飼野草地区 2.1ha

一津屋河畔地区 0.9ha

一津屋野草地区 3.6ha



昔をしのばせる渡船場跡【02】

宮ノ下渡船場跡

宮ノ下渡船場は永禄年間(1558~69年)頃から河内と摂津の約600mを結ぶ渡しの発着場として鳥飼と共に重要な渡船場でした。昭和29年(1954)に、日本最初の有料道路として架けられた鳥飼大橋の完成によって姿を消しましたが、およそ400年の間、渡し船が活躍していたという歴史のある場所です。

(出典:「淀川かわあるき」 淀川ガイドブック編集委員会)

■ 地区会議の参加団体

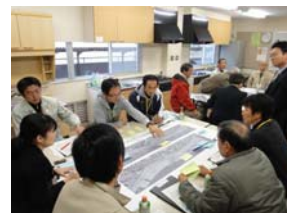
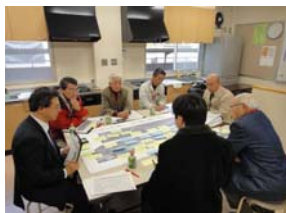
利用団体等	団体名	
	地域住民	自治体
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社団法人摂津青年会議所 ・ 摂津市青少年指導員連絡協議会 ・ ふるさと摂津案内人 ・ NPO法人PW安全協会（水上バイク） ・ 淀川河川レンジャー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 摂津市自治連合会 鳥飼西地区 ・ 摂津市自治連合会 味生地区 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 摂津市土木下水道部公園みどり課 ・ 摂津市教育委員会生涯学習部

■ 地区会議の流れ

1
基本的情報の説明



2
公園歩き



3
グループ別意見交換
(ワークショップ形式)



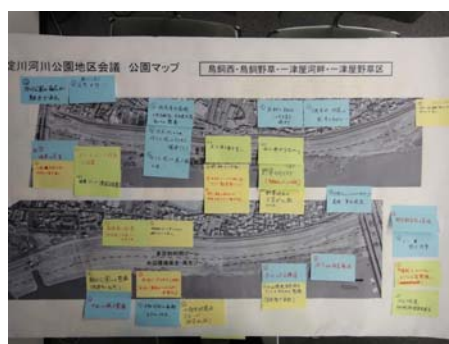
4
各グループからの意見発表

■ 地区会議で出された意見について

鳥飼西・鳥飼野草・一津屋河畔・一津屋野草地区 地区会議では参加者の皆様から多くのご意見をいただきました。すべてのご意見について事務局で対応を検討し、次回の中流右岸地域協議会に報告します。



Aグループの意見交換の結果



Bグループの意見交換の結果

【お問い合わせ先】

近畿地方整備局 淀川河川事務所 河川公園課
〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目2番10号
TEL:072-843-2861(代) FAX:072-843-0910 E-mail: yodogawa-kouen@kkcr.mlit.go.jp

平成22年度 淀川河川公園 中流右岸地域協議会

鳥飼西・鳥飼野草・一津屋河畔・一津屋野草地区 地区会議 平成23年2月13日開催分